

新幹線新駅を 寒川町倉見に！



ドクターイエロー

正式名称を新幹線電気・軌道総合試験車といい、軌道の歪み具合や架線の状態、信号電流の状況などを、営業列車と同じ速度で走行し、計測しています。約10日に1回の割合で東海道・山陽新幹線を走行しているので、運がよければ見ることもできるかもしれません。

講演会「近未来の広域的交通ネットワークの姿と 神奈川県域の地域ポテンシャル」を開催します

リニア中央新幹線の開業に向けた手続きが着実に進められている中、寒川町倉見地区への東海道新幹線新駅設置の実現に対する期待も高まっています。そこで、新駅期成同盟会では関係同盟会と連携し、県央・湘南地域の鉄道整備に向けた取組みを進めていくため、講演会を共同で開催します。

日時 平成26年 **1月17日(金)** 13:30~15:30

会場 茅ヶ崎市民文化会館 小ホール
(JR茅ヶ崎駅北口から徒歩8分)

講演 東京大学大学院工学系研究科 家田 仁 教授

定員 350名(事前申込制)

主催 神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会・リニア中央新幹線建設促進神奈川県期成同盟会・相模線複線化等促進期成同盟会

入場無料
参加者には、
記念品を
差し上げます

申込み

下記のいずれかの方法で、お申込みください。

①ホームページからフォームメール

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/p382632.html>

②電話

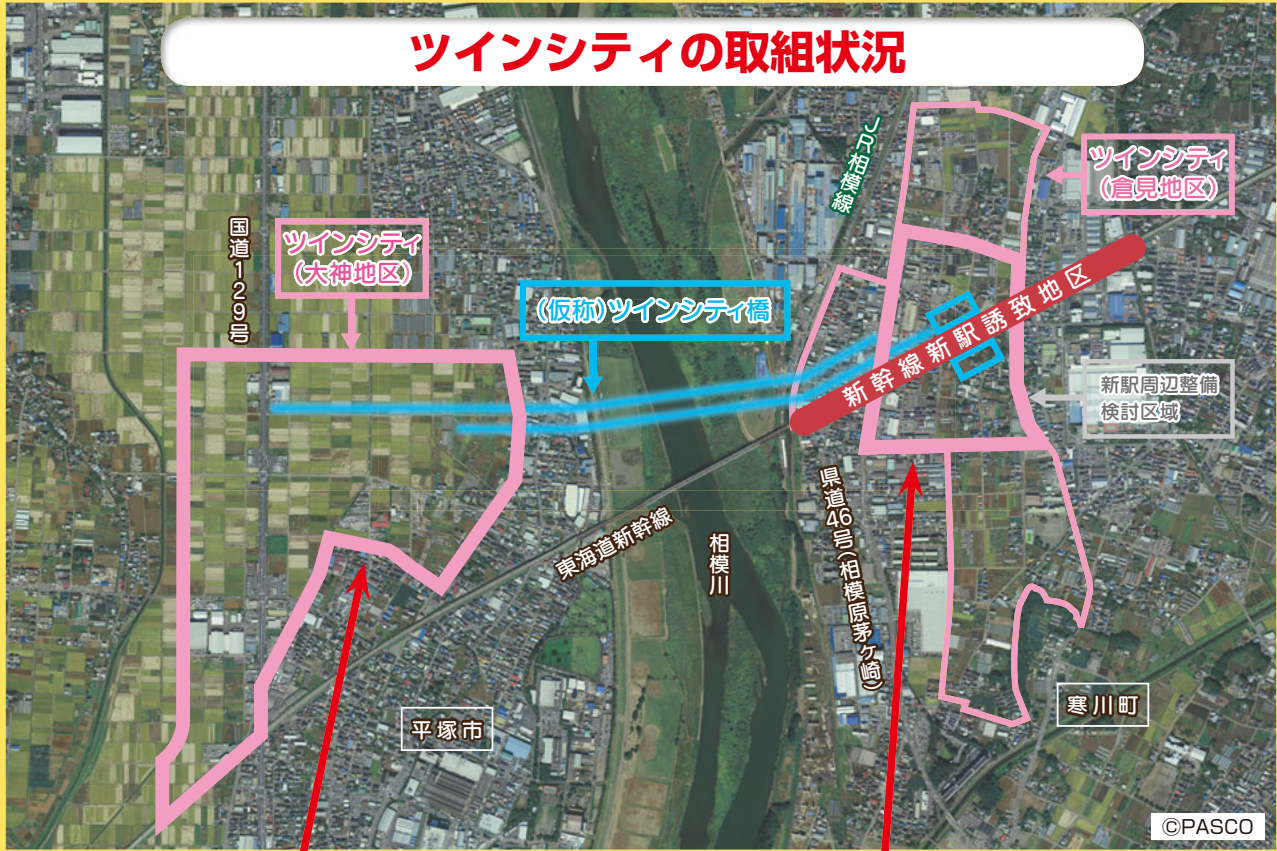
045-210-6038 (神奈川県 環境共生都市課)

【必要事項】氏名・人数・電話番号・居住市町村名

新幹線新駅を取り巻く環境が変化しています！

新駅の受け皿となる「ツインシティ」のまちづくりについては、県・平塚市・寒川町が協働して、早期の都市計画決定をめざして取り組んでおり、一部、都市計画手続きに入ったところです。また、新駅実現のカギとなるリニア中央新幹線についても、環境影響評価準備書が公表されるなど、着工に向けた手続きが着実に進められています。

ツインシティの取組状況



ツインシティ大神地区

平塚市大神地区では、都市計画手続きが進められており、9月上旬～下旬にかけて、都市計画素案の閲覧が行われ、10月には公聴会が開催され、地域の皆さまのご意見をお聴きしたところです。

今後は、都市計画原案の法定縦覧に向けて、手続きが進められる予定です。

ツインシティ倉見地区

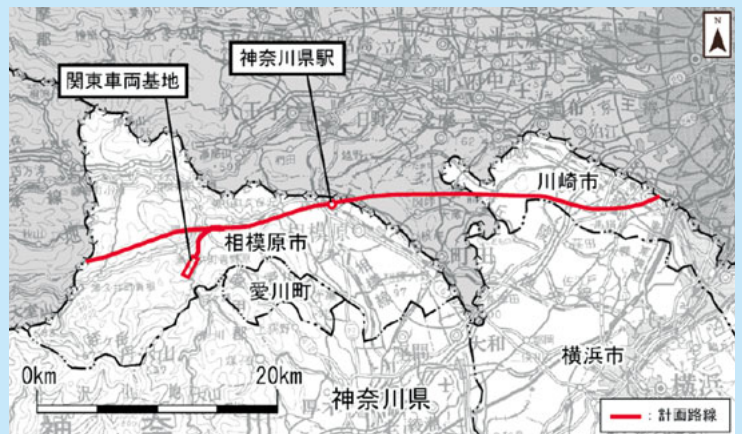
寒川町倉見地区では、(仮称)ツインシティ橋や県道46号(相模原茅ヶ崎)などの道路事業に関する県主催の地権者説明会が8月に開催されました。また、9～10月にかけて寒川町主催の地元説明会が開催され、11月には都市計画説明会が開催されました。

今後は、これらの道路の都市計画手続きが進められる予定です。

リニア中央新幹線 環境影響評価準備書公表

リニア中央新幹線については、平成39年の東京都・名古屋市の開業をめざし、環境影響評価法に基づく手続きが進められています。9月には、環境影響評価準備書が公表され、詳細なルートや駅位置等が明らかになりました。

神奈川県駅については、「リニア中央新幹線建設促進神奈川県期成同盟会」が要望している、相模原市の「橋本駅周辺」への設置が予定されています。



(JR東海作成「環境影響評価準備書」より)

お問い合わせ先：神奈川県 国土整備局 都市部 環境共生都市課

電話045-210-6038 FAX045-210-8879 E-mail (下記ホームページの「問合せ先」をクリックして「問合せフォーム」をご利用ください)

詳細については、期成同盟会のホームページをご覧ください。
<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/p19860.html>

新幹線新駅同盟会

検索